
充実した中学校生活を送るために

1 登下校について

- ① 本鈴 5 分前 [午前 8 時 20 分] には登校し、授業の準備をしましょう。
8 時 25 分には朝の ST や集会が開始できるようにしましょう。
- ② 登校後は安全のため、原則として外出はできません。
(早退などの場合は、生徒証明書の連絡欄に保護者に記入してもらい、担任に提示する。または「すぐーる」などで保護者の方に連絡を入れてもらいましょう。)
- ③ 何らかの事情で遅刻してきた場合は、必ず職員室へ寄り、学年の先生に連絡してから教室へ行きましょう。また、欠席の場合は午前 8 時 15 分までに、原則として保護者の方に連絡してもらいましょう。
- ④ 日番の人は、午前 8 時 10 分から職員室前で日番点呼があります。
(カバンは教室へ置き、日番日誌・筆記用具を持って集合します。)
- ⑤ 下校時は決められた通学路を使って、寄り道をせずに帰りましょう。

2 学習について

- ① 忘れ物をしないようにしましょう。生活ノートを必ず記入しましょう。
- ② チャイムの合図を守りましょう。チャイムは物事の始まりと終わりです。
(トイレや移動教室・更衣など業間内に完了するように心がけよう。)
- ③ 授業の前後は気持ちよく大きな声であいさつし、姿勢に気を付けて真剣に学習しましょう。
- ④ 始業後、5 分が経過しても教科担任が来られない場合は、学級委員長か副委員長が職員室へ連絡に行きましょう。
- ⑤ 授業に遅刻した場合は、理由を必ず教科担任に申し出ましょう。
- ⑥ 普段から家庭学習の習慣を身に付けましょう。
- ⑦ 体育など授業を見学する場合は、連絡カードに必ず保護者に理由を記入してもらい、担任と教科担任に提示してから、体育時の服装で見学しましょう。
- ⑧ 体育時の更衣場所は指定された場所を使いましょう
(脱いだ衣類は整頓し、カバンの中へ入れましょう。)



3 業間および昼休みについて

- ① 次の授業の準備を机上に用意してから休憩しましょう。
- ② 他学年のフロアに行ったり、他の教室に出入りしないようにしましょう。
- ③ 決められた場所以外では、遊ばないようにしましょう。
(体育館の裏・中庭・ごみ置き場周辺・廊下・階段・踊り場・正門/通用門周辺)
- ④ 特別教室へは、休憩時間内に移動を完了しましょう。(授業遅刻は厳禁です。)
- (⑤ ボールの使用は、昼の休憩時間にしましょう。)

4 保健室の利用について

※必要もないのに保健室へ行くことはできません。やむをえず体調不良やケガなどで利用したり、養護の先生に健康相談する場合は、以下の約束を守りましょう。

- ① 授業中は、必ず教科担任の先生に申し出て許可をもらい、厚生委員付き添いのもと保健室へ行きましょう。
厚生委員は、養護の先生の連絡事項を教科担任に伝えましょう。
- ② 業間・昼休みは、職員室へ行き、担任または学年の先生の指示を受けましょう。
- ③ 部活動中は顧問の先生の指示を受けましょう。
※どの場面においても緊急を要する場合は、この限りではありません。



5 校内生活の心得

- ① 学級や学年の仲間を尊重し、大切にす。
- ② 正しい言葉づかいをして、先生と生徒のけじめをつける。
- ③ 先生や保護者・来校者に対して、中学生らしいきちんとした態度で接し、常に礼儀をわきまえる。
- ④ 元気のいいあいさつや、はきはきとした受け答えをする。
- ⑤ 生徒同士での物の貸し借りや、お金の貸し借りはしない。また、不必要なお金や貴重品は持ってきてはいけません。
- ⑥ 学校生活に不必要な物（不要物）は、持ってこない。
- ⑦ 身だしなみを整え、きちんとした髪型や服装を心がける。
標準服を着用する
名札は左胸に付ける。
(名札を着用し忘れた場合は、学年の先生に申し出ましょう。)
- ⑧ すべての持ち物には、自分の名前を必ず書く。
(衣類・体操服・学用品・教科書・靴 等)
- ⑨ 学校生活では、体育館などの集会の際、くつを脱ぐことがあるので、自分のくつだとわかるように名前を記入する。

6 校内の決まりについて

- ① 頭髪
髪型は基本自由とする。
ただし、染色、パーマ、整髪料をつけてくることは禁止とする。
髪ゴム、ヘアピンは自由でよい。
ただし、飾りのついていない物を使用する。
髪の長い生徒に関しては、安全面を考慮して、実技を伴う活動の際はくくることとする。友達にくくってもらわないとできないような髪型、くくり直しに時間を要するような髪型は禁止とする。
- ② 下着
下着の色やワンポイントについては問わない。
ただし、制服から見えてはいけない。
袖や襟から見えない物を着用する。

③ 靴

靴は運動に適している物とする。
色やマークは問わない。
サンダル・ブーツ・ヒール・スパイクは禁止する。

④ 靴下

靴下の色や柄は問わない。
靴を履いた際に、靴から見えていることとする。
飾りのついている物は禁止する。

(令和4年度校則改定)

⑤ ベルト

ベルトの素材は基本自由とする。
色は黒・紺・茶とする。
ただし、装飾の付いていないものとする。

⑥ 防寒具

ウインドブレーカー

ウインドブレーカーは市販の物も認める。
スカートの下にウインドブレーカーを履いてもよい。

手袋、ネックウォーマー

登下校時、着用を認める。
色やワンポイントについては問わない。
ただし、校内では着用しない。

カイロ

使用を認める。
ただし、貸し借りは禁止。ごみは持って帰ること。

⑦ 日焼け止め

使用を認める。(スプレータイプは禁止)
ただし、登校前に塗る。放課後の部活動前は更衣時に塗っても良い。

⑧ 汗拭きシート

無香料のものに限り、使用を認める。(スプレータイプは禁止)
ただし、貸し借りは禁止。ごみは持って帰ること。

(令和5年度校則改定)

⑨ 制カバン・補助カバン

色は基本自由とする。ワンポイントについて問わない。
リュックタイプ・ショルダータイプ・ボストンタイプ・トートバックタイプのものとする。
(ただし、カバンはファスナーやボタン等で閉まるものとする)
大きさはA4サイズ以上が入るものとする。
カバンは机の横にかけられるものとする。

⑩ セーター・カーディガン

色は黒・紺・グレー・茶・ベージュ・白の6色とする。

従来のVネックタイプに加えて、ベストタイプや丸首タイプも可とする。
ワンポイントについて問わない。

(令和6年度校則改定)

正しい言葉づかいを身に付けよう

中学生は、大人への第一歩であることを自覚して、正しい言葉づかいに気をつけましょう。これからの学校生活の中で実践することによって、将来、きっと君たちに役立つ時がきます。

• 基本的なあいさつ

『おはようございます!』

『こんにちは!』 『さようなら!』



• 職員室

入室時: 『失礼します。』 退室時: 『失礼しました。』

• 先生・管理員さん・事務員の先生へのあいさつ

『□□先生お願いします。』 『お仕事中(お話中)、失礼します。』

• 何か失敗をしたときは、素直に 『すみませんでした。』

(注) 場合によって「会釈・黙礼」の方がよいときもあります。